



日本ソフトバレーボール連盟

広報 みんなの ソフトバレーボール NO. 4

特 集

★日本ソフトバレーボール連盟
って、どんなことしているの？

★日本ソフトバレーボール連盟が
行っている大会はありますか？

★連盟が行っている大会に参加す
るにはどうすれば良いですか？

★大会や講習会の情報や結果は、
何でわかりますか？

★個人登録制って何ですか？個人登録をするにはどうすれば良いですか？

1. 日本ソフトバレーボール連盟の活動内容について

日本ソフトバレーボール連盟は、(公財)日本バレーボール協会への加盟団体として、わが国のソフトバレーボールを統括し、加盟団体相互の連携、協力を促進して、ソフトバレーボールの健全な普及発展を図ることを目的として「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも。」をキャッチフレーズに活動を行っています。

◎日本ソフトバレーボール連盟 公式ホームページの内容紹介

(<http://www.soft-volleyball.jp>)

- *会長挨拶 *ソフトバレー入門【用具・ルール・指導書・ダウンロード】
- *組織について【規約・組織図・役員・委員会】 *活動・事業内容
- *全国大会【全国シルバー・スポレク・レディース・メンズの大会開催情報
・・・ねんりんピックは長寿社会開発センター主催です。】
- *リーダー講習会【講習会開催要項・講習会の様子】
- *都道府県連盟【連盟担当者及び公式ホームページ情報・チーム登録規定・
各地から時の声（各地区でのブロック大会や講習会・交流大会の様子）】
- *お問い合わせ 以上によって構成されています。
- ★日本ソフトバレーボール連盟の事業・活動内容の詳細については、公式ホームページをご覧ください。

Japan Soft Volleyball Federation



(日本ソフトバレーボール連盟公式ホームページトップ画面の写真から)

2. 日本ソフトバレーボール連盟が主催する大会について

平成28年度から、大会運営が大きく変わり、全国大会・ブロック大会は全て(公財)日本バレーボール協会との共催大会となりました。

◎全国フェスティバルについて

全国シルバーフェスティバル 【60歳以上男女各1名、
50歳以上男女各1名の4名でプレー】

全国スポレクフェスティバル 【50歳以上男女各1名、
40歳以上男女各1名の4名でプレー】

全国レディースフェスティバル 【18歳以上2名、
40歳以上2名の女性4名でプレー】

全国フリーフェスティバル 【18歳以上の男女各
2名の4名でプレー】



*各大会は(公財)日本バレーボール協会及び日本ソフトバレーボール連盟からの助成金及び、大会参加費等で運営されています。

◎ブロックフェスティバルについて

全国を北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州の9ブロックに分け都道府県代表によるブロック大会を実施。

*ブロック大会は、各ブロック大会での種目数・参加チーム数及び、(公財)日本バレーボール協会への個人登録者数による補助金及び各ブロック連盟の分担金・各チームの大会参加料等で運営されています。

3. 連盟が主催する大会に参加するには

各連盟が主催する大会に参加するには、基本的に都道府県ソフトバレーボール連盟にチーム登録を行う必要があります。(未登録でも、参加料に付加金をプラスして参加出来る都道府県大会もあるようです。)

但し、日本ソフトバレーボール連盟が主催する全国・ブロックフェスティバルに参加するには、幾つかの条件が必要です。

- ①都道府県連盟にチーム登録を行い、予選又は推薦を受けたチーム。
- ②参加チームメンバーは、(公財)日本バレーボール協会へ個人登録を完了していること。【個人登録については後述】
- ③相互審判制で試合を行うので、(公財)日本バレーボール協会公認のマスターリーダー又は、リーダー有資格者を帯同すること。



*以上の条件が必要ですので、詳しくは日本ソフトバレーボール連盟・都道府県ソフトバレーボール連盟公認ホームページをご覧ください。各都道府県ソフトバレーボール連盟に確認下さい。

4. 連盟が主催する大会・講習会等の情報は、Facebookでもご覧頂けます。

(<http://facebook.com/japansoftvolley>)

日本ソフトバレーボール連盟の活動は、公式ホームページでもご覧頂けますが、上記「Facebook」でもご覧頂けます。



ご覧いただくには、インターネット環境又はスマートフォン等から、「Facebook」に登録して頂き、日本ソフトバレーボール連盟のグループに接続して下さい。

「Facebook」の特徴を活かしたよりタイムリーな情報の提供を行っています。また、ソフトバレーボール関係の沢山のグループ「ソフバの仲間」など、様々な情報と出会うことが出来ます。

5. 日本ソフトバレーボール連盟への個人登録について

現在、(公財)日本バレーボール協会では加盟団体である各連盟の皆様のご意見も踏まえ、登録方法の改善等に向け検討委員会で検討が進められ、日本ソフトバレーボール連盟からも意見を提案しているところです。

そこでまず、現在の登録制度による登録料の活用方法及び登録の流れについて紹介し、更なるソフトバレーボールの発展に繋げていけたらと思います。

①個人登録料はどのように使われるか

ソフトバレーボールメンバーから個人登録料として集まった資金は、

- * (公財) 日本バレーボール協会主催競技会や講習会等の行う事業に 30%
- * 日本ソフトバレーボール連盟の運営資金 (評議委員会等) に 20%
- * 都道府県バレーボール協会の運営資金 (連盟に還付の場合も) に 20%
- * 個人登録システムの維持資金に 20%
- * 全日本チーム・選手の強化費として 10%

②個人登録の流れについて (パソコン・携帯電話から行えます。)

* 都道府県ソフトバレーボール連盟は、日本ソフトバレーボール連盟に登録し、都道府県連盟加入コード番号を確保します。(すでに全て確保済みです。)

* 各チームの責任者はチーム情報等を入力し、チームID及び責任者IDを登録システムから受け取り、都道府県連盟加入コードにより登録を行います。(ここまでは無料です。)

* 都道府県連盟からメールにて加入承認を得てから、チームメンバーの登録が始まり、ここから個人の登録料が発生します。





*具体的な個人登録の方法については、ホームページ

<https://jvamrs.jp/> をご覧ください。



- *個人登録には、選手カテゴリー、役員カテゴリー等があります。
選手カテゴリー・日本連盟役員カテゴリー両方への登録も可能です。
この場合は2000円となります。(選手・JSVF役員・JVA講師登録者は最高額の3000円となります。)
- *また、ソフトバレー選手がクラブ・実業団・ビーチなど複数のチームに所属する場合、会費は年度毎に1回のみ納めれば良いので2チーム目からの会費は請求されません。
- *チーム責任者がチームメンバーをまとめて登録することも出来ます。
次年度の登録は、以前に登録された方であれば、まとめて継続登録として簡単に登録を続けることができます。この場合、登録料支払いはチーム責任者がまとめて支払い、後ほど個人から徴収する形となります。
- *更に、個人登録管理システム登録依頼書により、都道府県連盟等が委任状に基づき、一括して個人登録を行う事もできます。
(この場合、都道府県連盟との連絡確認を必ず行って下さい。)

③登録のメリット

- * (公財) 日本バレーボール協会・ソフトバレーボール連盟から、チーム責任者への情報提供。(この広報紙も、個人登録管理システムから各チーム責任者へ配信されています。)
- * 都道府県ソフトバレーボール連盟から登録チーム責任者への情報提供
- * 登録チームメンバー内の連絡等



*全国大会・ブロック大会への補助金配分

(登録料の使い方でも記載しましたが、平成28年度からブロック大会補助金は、各ブロック内のソフトバレーボール個人登録者数により、補助金が加算されています。)

④その他 平成28年12月1日現在の選手登録者数 14,196名
役員登録者数 296名

- *ファミリー・キッズ交流大会小学生参加者は、個人登録を必要としない。
- *マスターリーダー養成講習会、リーダー養成講習会参加者は、個人登録完了者であること。

◎詳しくは公認連盟ホームページ・JVA-MRSホームページをご覧ください。
るか、都道府県ソフトバレーボール連盟へご確認下さい。